

生ごみ処理機等の補助制度をご利用ください

産業環境課 内線278

ごみの減量化や、堆肥化による資源の有効利用を図ることを目的として、生ごみ処理機や、コンポスト（堆肥化容器）、生ごみ処理容器を購入された場合に左記のとおり補助をしています。皆さんもこの制度を利用して、資源の有効利用にご協力をお願いします。

問い合わせ 産業環境課

	生ごみ処理機	容器
対象者	扶桑町内に住所を有し、居住している方で、扶桑町内の販売店から購入した方。	
補助金額	購入金額の半分 (最高23,000円)	購入金額の半分 (最高4,000円)
補助対象	1世帯につき1台 ・微生物による分解消滅型	1世帯につき2基まで ・コンポストは底がなく、土中に一部を埋めて使用するもの ・生ごみ処理容器は、生ごみを嫌気発酵させるための密閉型の容器で2,000円以上のもの
申請方法	産業環境課窓口（販売店にも申請書があります）	

資源ごみ回収拠点について

産業環境課 内線278

小淵堤外の扶桑緑地公園近くに、地区の資源ごみ集積所と同じものを回収する、拠点回収場所を設置しています。

回収時間

- ・月曜日～金曜日 午前9時～正午
- ・土曜日 午前9時～午後3時
- （正午から午後1時までを除く）

※祝日の場合も回収しています。

▼回収方法 住所・氏名等を受付簿に記入してください。管理人がいますので、指示に従ってください。皆様が滞りなくごみを捨てられるよう、事前に分別してお持ちください。

ねこと共に暮らすために

産業環境課 内線278

最近、ねこの問題で困っているという話をよく耳にします。ねこと幸せに暮らすためには、他人に迷惑を掛けないようにしてください。

ねこを飼っている方へ

▼ねこは室内飼いをしましょう

交通事故にあう、病気を拾ってくる、他の人に迷惑をかける、以上のことから室内飼いを勧めます。もらい手がない子ねこは、不幸な運命をたどるので、親ねこの不妊・去勢手術を行ってください。

▼野良ねこを世話している方へ

庭や家の中を荒らされた、車を傷つけられた、鳴き声がうるさい、糞や尿で汚された、などのねこの苦情が増えています。

ています。

安易に野良ねこにエサを与えることは、近所に迷惑を掛けることがあります。トラブルの原因になります。ねこについて地域でよく話し合い、理解を求めましょう。

▼ねこでお困りの方へ（侵入防止策）

残念ながら、これを行えば、ねこが必ず近寄らなくなるという方法はありませんが、次の方法を試してみてください。いろいろな方法を組み合わせたり、効果がなくなったら変えてみてください。

◆臭いを利用した方法

- * 食酢（5～10倍希釈、木酢液も可）をまく。
- * レモン、みかん等の皮を乾燥させたものをまく。
- * たばこの吸殻を水に浸したものをまく。
- * コーヒーの出しがらをまく。
- * 玉ねぎの薄切りをまく。
- * ゼラニウムの鉢植えをおく。
- * ミント、ヘンルーダなどのハーブを植える。

◆物理的な方法

- * 垣根、柵のすき間に園芸用ネットを張りつめる。
- * 角の上がった砂利を敷く。
- * 塀の上に空き缶を並べたり、人工芝を逆さまに置く。
- * 防球ネットなどを一面に敷き詰める。
- * くりのイガを置く。
- * くるみを割ったものをまく。
- * バラなどのトゲのある木を植える。

▼問い合わせ 産業環境課

扶桑町埋立て等の規制に関する条例について

産業環境課 内線276

扶桑町では、土壌環境を守るため埋立て等の規制に関する条例を平成22年に制定し運用しています。

広さ500平方メートル以上で、平均高さ2メートル以上の盛土や埋立て工事を行う時は、平成22年7月から許可が必要となりました。

右記のような一定規模以上の宅地開発の盛土や砂利採取跡地等の埋立てを行う時は、段階的に検査が必要です。工事施工者は、使用する土砂等が環境基準に適合しているかを事前に検査し、合格したものを使って盛土や埋立て等の工事を行わなければなりません。

また、埋立て現場等での定期的な土砂等検査（毎月1回）や、完了時にも土砂等検査をしていただくこととなっています。

もし、環境基準に適合していない土砂等が使われていることが判明し、工事施工者が撤去等の対策を実施しなかった時には、土地所有者等の方々に撤去等の対策をしていただくことがありますので、ご注意ください。

▼問い合わせ 産業環境課